



つなぐ

討議資料

volume

11

平成29年9月1日発行

**夢をかたちに！
かたちを現実に！**

皆さんの**えびな**に対する**思い**や**要望**
を**かたち**にしたい！ 私は、そのために
市議員になりました。あなたの声
をお聞かせ下さい！

ひでよし 久保田



**ひでよし
久保田**

海老名市の災害対策について (2017.6.13一般質問より抜粋)

久保田 本市では、昨年9月に南部大型防災備蓄倉庫の隣接地に、災害時に各地から来る支援物資の一次集積場所を確保しました。この集積場所の取り組みを伺います。

市長 今後は熊本地震において初めて実施された被災地自治体の要請を待たずに物資を送るプッシュ型支援が主流となります。今年度は大型トラックが進入できる地盤整備とプッシュ型支援に対応できる場所の基盤整備を実施してまいります。

久保田 県と県トラック協会では災害時の救援物資輸送における協定を結んでおり、県央の集積場所に県立厚木高校が指定されています。本市はこの管轄内ですが、相模川東側の拠点として、本市にも適地があると思います見解を伺います。

市長室長 市内に拠点を置くことは、本市にとってプラスになる話なので、県から要請があれば前向きに

検討したいと考えています。

久保田 災害時、高速道路で物資輸送などが行われることから、海老名サービスエリアを通過して南部の集積場所に入れれば便利だと思いますが、見解を伺います。

市長室長 サービスエリアから非常に近い場所にあるため、できるだけ調整して前向きに検討してまいります。

久保田 現在締結されている災害時における協定や避難所を運営する指定管理者との契約について、各協定や契約項目の実効性への検証にどのように取り組まれていますか。

市長室長 指定管理者は避難訓練への参加などにより、実効性はあると考えますが、協定先についてはまだ訓練を行っていないため、計画中のオペレーション訓練などに徐々に参加をいただきながら、実効性を高めていきたいと考えています。

過去の災害関係の質問の詳細はこちら

(<http://kubotahideyoshi.com/listbouhan/>)

私の政策5つの柱

こんなえびなにしていきたいです。

- ① 子どもたちが安心して生活できるまち「えびな」
- ② ご近所づきあいが活発なまち「えびな」
- ③ みんなが健康で高齢者が元気なまち「えびな」
- ④ 古くて新しい、歴史薫るまち「えびな」
- ⑤ 災害に強いまち「えびな」

久保田ひでよしの主な議会予定

9月 1日(金)：本会議初日

9月13日(水)：総務常任委員会

9月14日(木)：文教社会常任委員会

9月15日(金)：経済建設常任委員会

9月20日(水)：一般質問

9月21日(木)：一般質問

9月29日(金) 本会議閉会

市議会を傍聴
してみませんか？

市議会はどなたでも傍聴することができます。市政の方向が決定する生の臨場感をぜひ体感して下さい。詳しくは、海老名市役所(046-235-4931)まで。

久保田ひでよしの横顔

昭和42年8月生まれ。上今泉6丁目東亀島地域在住。ひつじ年O型のおとめ座。中新田小、海西中、有馬高校(1期生)を卒業後、日本大学農獣医学部水産学科に入学しましたが、思うところあり中退…。その後、20歳で保険業界に就職し、23歳で独立。24歳で有限会社TOMを設立。団体活動は23歳で(公社)海老名青年会議所に入会し、海老名JC理事長、神奈川県の会長を務める。その他では、柏ヶ谷小PTA活動や海老名商工会議所の活動も。現在、海老名市議会議員2期目で27年11月から1年間副議長を務め現在に至る。

